



校長室だより

第 1 9 号
(通算第72号)
令和4年7月19日(火)
大崎市立沼部小学校
校長 吉田 浩之

花山宿泊学習無事終了！

7月8日に実施しました学習参観には、たくさんの方に参観していただきました。あいにく盛岡へ出張していたため、保護者の皆さまにお会いできず失礼いたしました。当日の写真などから、お家の方に学習の様子を見てもらって、子供たちは、うれしかったのだらうと感じています。1年生、3年生、6年生の学年PTA行事もありました。こちらは大盛況だったようで、よかったなと思っています。感染対策に御協力をいただいたの参観、ありがとうございました。

さて、5年生が、花山宿泊学習から帰ってきました。大雨の中での出発でした。大きなけがや事故なく3日間過ごしました。私も14日にキャンプファイヤーの様子を見に、花山へ行ってきました。小雨が降っていましたが、子供たちの「外でキャンプファイヤーをしたい。」という思いもあり、カッパを着て外でキャンプファイヤーを行うことにしました。

第1部の火を迎えるつといで、私は火の神として登場しました。火の神として次のような話をしました。

「人間は天候、地震など自然現象に抗う（あらがう）ことはできません。ですが、人間は、ある程度炎をコントロールすることができる唯一の生き物です。炎をコントロールすることで、食生活が豊かになりました。炎をコントロールすることで、道具が生まれ、文明が栄えました。

太古の昔より、人間の知恵で守り抜いてきたこの炎により、私たちは豊かな生活を営むことができます。この炎をここに集いし、一人一人の心にともしましょう。

大自然の中で仲間との絆を深め、協力することの大切さを感じたことでしょう。花山合宿のよき思い出として、ぬまっこ5年生にこの炎を捧げよう。」

火の神のセリフを覚えるのが大変でしたが、自分のセリフに少し酔ってしまいました。(ちょっと恥ずかしい・・・)

第2部では各班からのスタンツがあり、フォークダンスをしてとても盛り上がりました。カッパを着てのキャンプファイヤーは、なかなかできる経験ではありません。これからの人生で、きっといい思い出として子供たちの心に残ることでしょう。

雨のため、予定が目まぐるしく変わったようですが、子供たちは、協力し合って、時間を守って楽しく活動できたようです。出発の時に、3つのキーワードについて話しました。「聴く」「靴をそろえる」「挨拶」です。このことをしっかり意識して花山での活動を行っていました。3日間で少したくましくなったな、次年度の最上級生として任せられるなと感じました。

5年生の保護者の皆さま、御協力をいただき、ありがとうございました。

